



あなたの輝ける場所、  
きっとみつかる

独立行政法人 地域医療機能推進機構

ジェイコー **JCHO**  
Japan Community Health care Organization

## 看護職員リクルートガイド



# NURSING STAFF RECRUIT GUIDE

# 安心の地域医療を支える

# JCHO

## 理念

我ら全国ネットの JCHO は地域の住民、行政、関係機関と連携し地域医療の改革を進め、安心して暮らせる地域づくりに貢献します。

地域医療、地域包括ケアの要として、超高齢社会における地域住民の多様なニーズに応え、地域住民の生活を支えます。

地域医療の課題の解決・情報発信を通じた全国的な地域医療・介護の向上を図ります。

## 4つのミッション

地域医療・地域包括ケアの要となる人材を育成し、地域住民への情報発信を強化します。

独立行政法人として、社会的な説明責任を果たしつつ、透明性が高く、財政的に自立した運営を行います。

## 理事長あいさつ

独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO ジェイコー)は、病院、訪問看護ステーション、介護老人保健施設等を有する全国的な組織で、約1万3千人の看護師が勤務しております。

日本は世界に類を見ないスピードで高齢化が進み、少子高齢多死社会を迎えます。医療は「病気を治す医療」から「暮らしを支える医療」に大きくシフトしようとしており、看護師は、これからの日本の医療を担っていくチーム医療の中心的な職種として、社会から大きな期待が寄せられています。

JCHO は、このように社会から期待される看護師の人材育成に力を入れています。経験や役割に応じた様々な研修を企画し、全国に展開する JCHO のスケールメリットを活かしたスキルアップ、教育機関や行政等との連携によるキャリアアップのサポートも行っています。同時に、仕事と生活を当たり前に両立できる働きやすい環境づくりを目指し、体制を整えています。

ぜひ、JCHO の病院や施設に就職し、地域の多様なニーズに応えられる看護師として、いきいきと活躍することを期待いたします。



独立行政法人地域医療機能推進機構

理事長 尾身 茂

# H O とは

JCHO（独立行政法人地域医療機能推進機構）は、病院、介護老人保健施設、訪問看護ステーション等の運営を行い、5事業（救急医療・災害医療・へき地医療・周産期医療・小児医療）、5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患）、リハビリテーション、その他地域において必要とされる医療及び介護を提供する機能の確保を図り、公衆衛生の向上や住民福祉の増進等に寄与することを目的とし、平成26年4月1日に設立されました。

## 看護理念

地域住民の幸福な生活を支える看護

## JCHO が目指す看護職像

地域住民の生活支援ができる  
知識・技能・態度を有する看護職

地域のあらゆる現場において、診察・治療等に関連する業務から患者の療養生活の支援に至るまで「チーム医療・介護のキーパーソン」として幅広い役割を担える。

「健康状態や個人の背景を理解して支えてくれる人」（的確な保健指導による選択肢の提示及び病院の外（地域）につなげてくれる人）という地域住民の看護職に対するニーズに応じて、多様な生活背景と複数の合併症を抱える高齢者を中心とした人々の支援者となる。

## 地域住民、医療・介護チームに求められる看護職

JCHO のミッションである医療・地域包括ケアの視点をもって、病院、地域、グループ組織の一員として成果を出すことができる。

## I N D E X

Japan Community Health care Organization  
NURSING STAFF Recruit Guide

安心の地域医療を支える  
JCHO とは …2

スケールメリット  
Scale Merit …4

人材育成  
Human Resource Development …6

キャリアラダー  
Career Ladder …8

研修（本部・地区・施設）  
Training …10

特定行為研修  
Nurse Designated Procedures …12

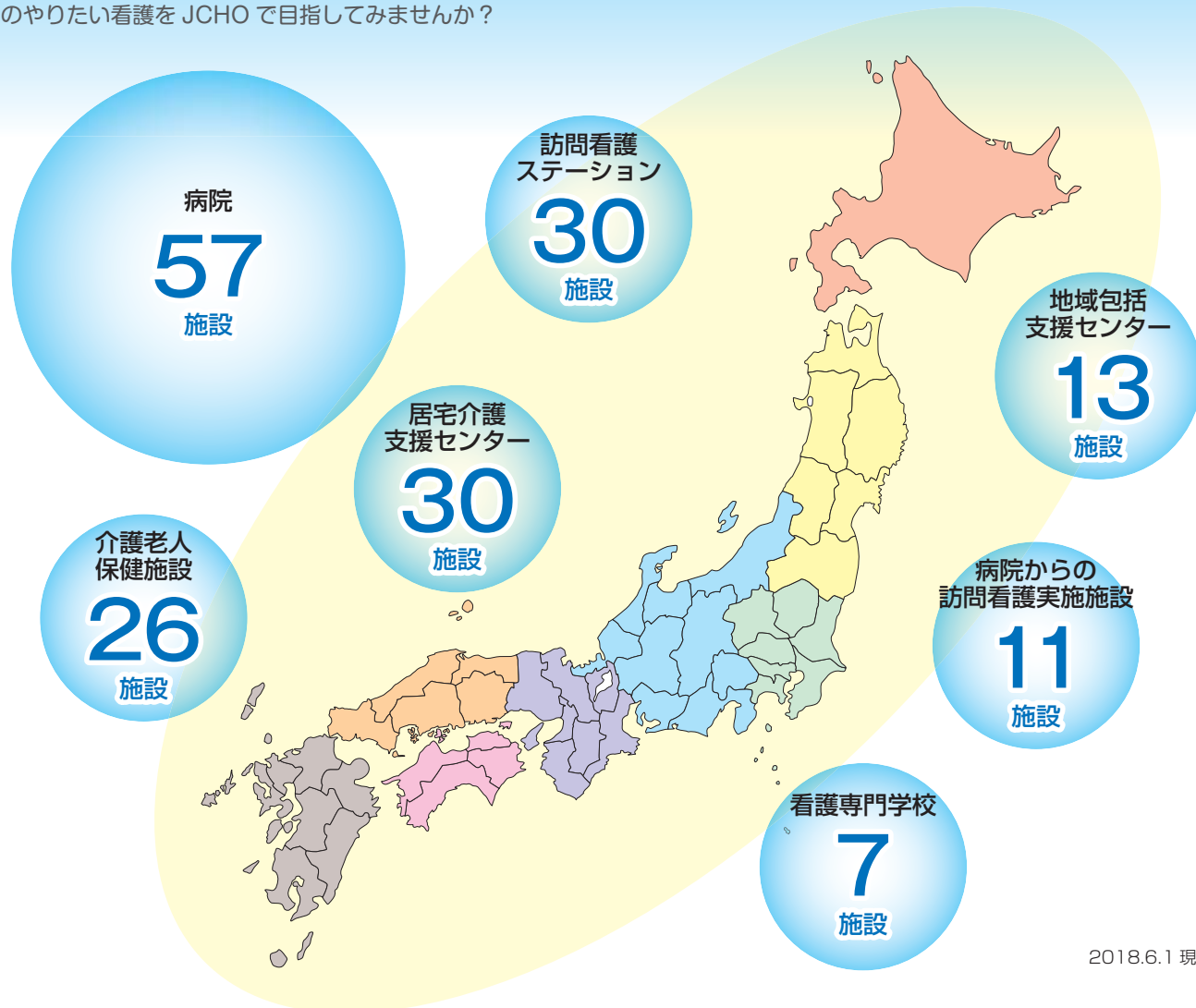
ワークライフバランス  
Work-life Balance …14

病院一覧  
Hospital List …16



# JCHO だから長く、安心して働ける！

全国に57の病院と健康管理センター、26介護老人保健施設、30訪問看護ステーション、7看護学校など様々な施設があり、あなたが目指す看護を実践できます。ライフイベント（結婚や配偶者の転勤等）による転勤、キャリアアップのための転勤を全国規模の組織がサポートします。ずっと働き続けられる環境が整っています。さあ、あなたも自分のやりたい看護をJCHOで目指してみませんか？



仕事のやりがいや  
職場の魅力を  
紹介します。



## ● 石川県 金沢病院

病院



当院は、地域の方々の疾病予防・医療・介護等、様々なニーズに応える体制を整えており、住み慣れた地域でその人らしい暮らしが送れるよう、多職種一丸となって支援しています。

## ● 東京都 東京高輪病院 健康管理センター



受診者にとってより有意義な健診となるように、一人一人の受診者と向き合い看護することがやりがいへとつながっています。



# あなたの価値観やライフスタイルに合わせたサポート

## キャリアを継続できる異動

ご自身のキャリアを継続できるので、役割や働き方、働く場所を選択しながら活躍できます。また、新たな出会いや交流は自己の成長にもつながります。異動はマイナスではなく、ステップアップのチャンスと捉え、充実した人生を送りましょう。



熊本総合病院  
岩田 美樹

●千葉県から熊本県へJCHO 間の人事異動をさせて頂きました。希望の手術部に配属となり、ありがたいと思いました。環境の変化で心機一転の気付きを大切にし、今までの経験を生かし、更にステップアップしていきたいです。

## 安心の復職支援

これまでの経験に応じた研修や心配事に関する相談に応じ、仕事に復帰したいと考えている看護職等のキャリア形成を応援します。「しばらく職場を離れていたのが不安…」という方も安心して働きはじめることができます。



● 群馬県

### 群馬中央病院附属 介護老人保健施設



在宅復帰を目指し、生活リハビリの充実、認知症への専門的対応などを多職種で行っています。利用者さん、ご家族、職員の笑顔があり、楽しい職場です。

● 滋賀県

### 滋賀病院附属 訪問看護ステーション



在宅で生活されている患者さんが希望を見出せるように、安心して過ごせるように看護を提供しています。タンポポの笑顔で！

● 大阪府

### 大阪病院附属 看護専門学校



講義・実習をととして学生が成長していくプロセスに関われることが教員の魅力です。あなたも看護観を教育現場で語る「看護教員」というキャリアを考えてみませんか。

# 人材育成とキャリアアップ支援

看護職には、チーム医療・地域包括ケアのキーパーソンとしての役割が期待されており、JCHO のミッションを実現できる人材を育成するため、早い段階から幅広い業務に関われる基礎的研修を各病院において実施するとともに、一定の実務経験を経た後に専門的知識・技術を身につけられる研修を本部等において実施します。新人教育プログラムの充実はもちろん、認定看護師資格取得のための支援や職位別研修などを開催し、人材育成にも力を入れています。また、キャリアラダーは JCHO の使命である地域住民を支える看護が実践できる人材育成を目標として一人ひとりの成長に合わせたステップアップを支援しています。

## 教育理念

看護職としての自律と成長を目指して学び続ける。

## 教育目的

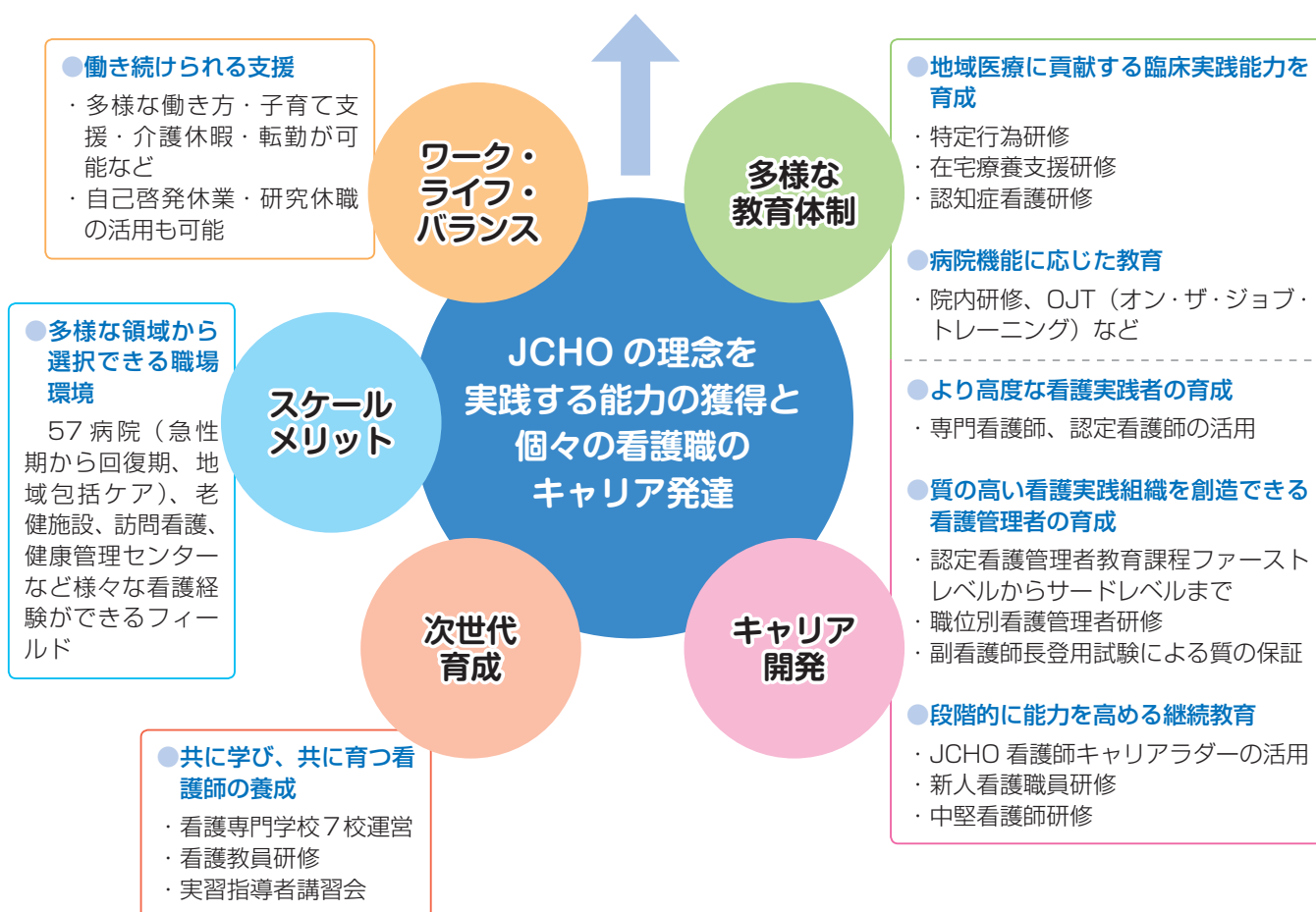
- 地域医療で重視される疾病や医療・介護・福祉を繋げる視点を育てる継続的な学習、病院内だけでなく地域においても活用できる看護実践方法の習得を支援することにより、地域住民の多様なニーズに応える安全・安心な看護を提供できる人材を育成する。
- 専門職・医療チームの一員としての責任・使命感を持ち、興味を持つ分野・領域において、主体的に学習や組織改革に参画できる人材を育成する。

## 教育目標

- 日常の看護（業務・実践）に役立つ学習活動に参加することができる。
- 問題解決能力・判断力を身につけ、個人や集団のニーズを理解して、患者とその家族・地域住民及びチームの問題解決のために具体的行動がとれる。
- チームの一員としての役割を認識して成果を出し、患者とその家族及び組織から信頼・承認を得ることができる。

## 看護職の人材育成について

JCHO の理念に基づき、地域医療・地域包括ケアの要である看護職員の人材育成と活用を重点的に強化しています。



# 不安を自信に変える「新人教育」

入職1年目は誰でも不安なもの。JCHOでは、手厚い指導体制の卒後臨床研修で新人をフォロー。  
しっかりと基礎を身に付け、安心して実践の場に臨むことができます。

## 諫早総合病院（長崎県）



当院では、安心で安全な看護を提供するためにPNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）を取入れています。ペアと協力して看護を提供することで、看護師も安心して働くことができます。集合教育には演習を多く取入れ、研修で技術を学んだ後に部署での実践へ繋げています。



諫早総合病院  
田島 しほ

●現在、就職して半年が経ちます。最初の頃は、学校での演習でしか技術を学んでおらず、患者さんに安全に実施できるか不安でした。しかし、新人研修で実際に手技を学び、病棟で実施する際は、実地指導者が傍で不足した部分を補ったり、アドバイスや注意点を教えてくれるため、不安はあまり感じませんでした。新人でも安心して業務に取り組むことができます。

## 1年目の新人教育スケジュール（例）

頼れるプリセプターや先輩があなたをサポートします。

| 4<br>April                                                                          |                                                                                                                                                            | 5<br>May                   |                                                                                       | 6<br>June      |                                                 | 7<br>July                                                                           |                                    | 8<br>August                                      |                   |                     |  |                                                                                       |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|----------------|-------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------------------|-------------------|---------------------|--|---------------------------------------------------------------------------------------|--|
| ローテーション<br>計画                                                                       | 配属部署                                                                                                                                                       |                            |                                                                                       |                |                                                 | ICU（集中治療室）で2週間<br>手術室で1週間                                                           |                                    |                                                  |                   |                     |  |                                                                                       |  |
|                                                                                     | 少なくとも3ヶ月は配属部署で<br>研修を受けます<br><br>まずは自分の部署になれること！                                                                                                           |                            |                                                                                       |                |                                                 | I C U：重症患者をケアする高度な治療現場を経験できます<br>手術室：迅速な対応が不可欠な手術室で、先輩ナースの動きを学<br>びましょう             |                                    |                                                  |                   |                     |  |                                                                                       |  |
| 教育<br>プログラム                                                                         | ●入職時オリエンテーション<br>●看護記録<br>●物品・コスト管理<br>●患者応対マナー<br>●医療安全／移乗移送<br>●感染防止対策<br>●情報管理と電子カルテ<br>●薬に関する基礎知識／ハイリスク薬・<br>麻薬管理<br>●導尿／浣腸<br>●採血・注射・輸液管理<br>●酸素療法／吸引 |                            | ●食事援助<br>●夜勤開始にあたって<br>●インスリン注射<br>●電子カルテ運用                                           |                | ●救急救命処置<br>●心電図の基礎知識<br>●メンタルヘルスケア<br>●3か月の振り返り |                                                                                     | ●多重課題<br>●PNSについて<br>●重症度、医療・看護必要度 |                                                  | ●電子カルテ運用<br>●褥瘡予防 |                     |  |                                                                                       |  |
|                                                                                     |                                                                         |                            |  |                |                                                 |                                                                                     |                                    |                                                  |                   |                     |  |                                                                                       |  |
| 9<br>September                                                                      |                                                                                                                                                            | 10<br>October              |                                                                                       | 11<br>November |                                                 | 12<br>December                                                                      |                                    | 1<br>January                                     |                   | 2<br>February       |  | 3<br>March                                                                            |  |
| 配属部署以外の病棟で2週間                                                                       |                                                                                                                                                            |                            |                                                                                       |                | 配属部署                                            |                                                                                     |                                    |                                                  |                   |                     |  |                                                                                       |  |
| 技術の修得だけでなく、<br>院内の人脈づくりにも役立ちます                                                      |                                                                                                                                                            |                            |                                                                                       |                |                                                 |                                                                                     |                                    |                                                  |                   |                     |  |                                                                                       |  |
| ●看護計画と看護記録<br>●クリティカルパス<br>●6か月の振り返り                                                |                                                                                                                                                            | ●安全管理<br>●輸血療法<br>●放射線被曝予防 |                                                                                       | ●多重課題          |                                                 | ●人工呼吸器<br>●災害看護<br>●9か月の振り返り                                                        |                                    | ●がん化学療法と放射線治療<br>●麻薬の取り扱いとペインコ<br>ントロール<br>●緩和ケア |                   | ●退院支援<br>●透析療法の基礎知識 |  | ●1年の振り返り／修了式                                                                          |  |
|  |                                                                                                                                                            |                            |                                                                                       |                |                                                 |  |                                    |                                                  |                   |                     |  |  |  |

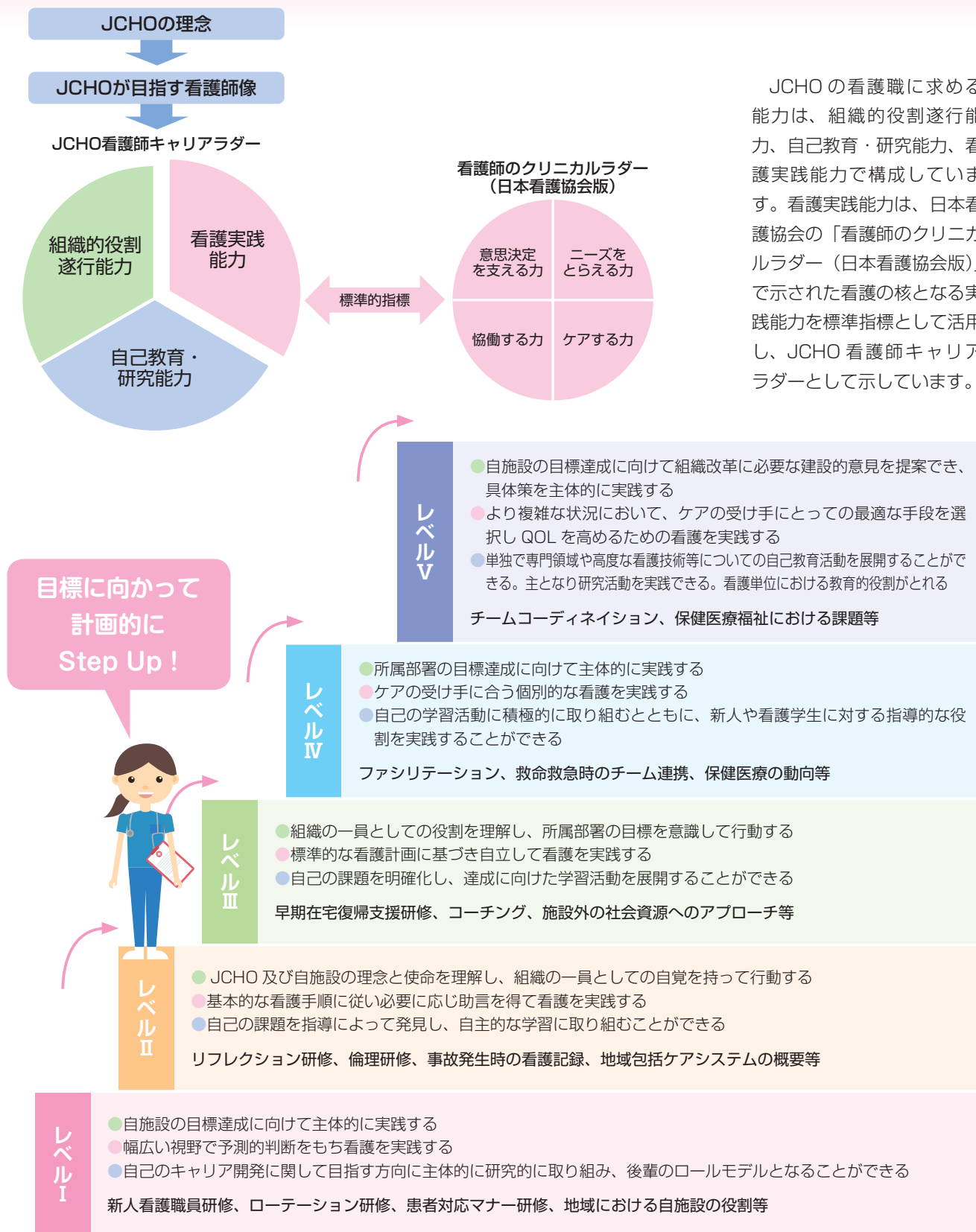


# JCHO看護師キャリアラダーを活用した継続教育

JCHO 看護師キャリアラダーは、JCHO で勤務する看護職の能力開発及び個人の目指すキャリア発達を支援するツールです。職員一人ひとりが、専門職として成長できるように、各施設の看護教育委員会が JCHO 看護師キャリアラダーに合わせた研修を企画し、院内の他部門等と協力して開催しています。

## JCHO 看護師キャリアラダーの特徴

JCHO の看護職に求める能力は、組織的役割遂行能力、自己教育・研究能力、看護実践能力で構成しています。看護実践能力は、日本看護協会の「看護師の臨床ラダー（日本看護協会版）」で示された看護の核となる実践能力を標準指標として活用し、JCHO 看護師キャリアラダーとして示しています。



※研修は一例です。



# スペシャリストの育成と活躍

JCHO の病院等では、20 名の専門看護師と 394 名の認定看護師が活躍しています。

※研修の受講期間を勤務として取り扱う制度があります。

## 専門看護師・認定看護師数

(平成 30 年 4 月 1 日現在)

| 専門看護師 (8 領域) 20 名 |   |
|-------------------|---|
| がん看護              | 9 |
| 慢性疾患看護            | 4 |
| 老人看護              | 2 |
| 精神看護              | 1 |
| 母性看護              | 1 |
| 家族支援              | 1 |
| 感染症看護             | 1 |
| 在宅看護              | 1 |

| 認定看護師 (21 領域) 394 名 |    |                |    |           |   |
|---------------------|----|----------------|----|-----------|---|
| 感染管理                | 67 | 集中ケア           | 18 | 慢性呼吸器疾患看護 | 5 |
| 皮膚・排泄ケア             | 61 | 救急看護           | 13 | 訪問看護      | 4 |
| 糖尿病看護               | 42 | 脳卒中リハビリテーション看護 | 12 | 乳がん看護     | 3 |
| がん性疼痛看護             | 31 | 手術看護           | 12 | 不妊症看護     | 3 |
| 認知症看護               | 31 | 摂食・嚥下障害看護      | 11 | がん放射線療法看護 | 3 |
| がん化学療法看護            | 29 | 透析看護           | 9  | 小児救急看護    | 3 |
| 緩和ケア                | 28 | 新生児集中ケア        | 7  | 慢性心不全看護   | 2 |

### ●専門看護師とは…

水準の高い看護を効率よく行うための技術と知識を深め、卓越した看護を実践できると認められた看護師のことです。

### ●認定看護師とは…

高度化し専門分化が進む医療の現場において、水準の高い看護を実践できると認められた看護師のことです。

### 母性看護専門看護師



北海道病院  
白井 紀子

●周産期センターでは、ローリスクからハイリスク全ての妊産婦と新生児へのケアを行っており、専門看護師のスキルを活かして仕事をしています。また、院外では、看護職を対象とした研修や学生への講義を担当しています。地域に活かされる JCHO の職員として、施設内外で専門看護師の機能を幅広く発揮できていることがやりがいになっています。



### 皮膚・排泄ケア認定看護師



東京山手メディカルセンター  
伊藤 貴典

●新人時代、断続的な便失禁のためにポータブルトイレに座って食事をする少年に出会い衝撃を受けました。通常の生活に戻れるようにと試行錯誤する中、排泄ケアの困難さと重要性を実感し皮膚・排泄ケア認定看護師を目指しました。資格取得後は、排泄に悩み日常生活が制限されることがないよう、患者さんと一緒に考えより快適な生活が実現できるよう日々頑張っています。



### 認知症看護認定看護師



三島総合病院  
齊藤 路子

●入院による環境の変化によって困惑してしまう認知症の方に対する理解を深めたいと思い認定看護師を目指しました。現在認知症サポートチームを立ち上げ入院患者さんだけではなく、地域で生活する認知症の方やそのご家族の支えとなるよう活動をしています。認知症の方やご家族だけではなく医療従事者も笑顔でいることができるように看護実践しています。



### 訪問看護認定看護師



湯布院病院附属訪問看護ステーション  
平井 豊美

●私は、訪問看護認定看護師資格を取得して7年目、現在訪問看護ステーション管理者も担っています。予防から看取りまで幅広い看護の提供に魅力を感じています。地域包括ケアシステムが構築される今、在宅で生活する療養者が増えています。医療機関と在宅医療を繋ぐため、生活の場での臨機応変な判断・対応が求められ、よりの確なアセスメント力が求められますが、在宅療養が継続できるように頑張っています。



# あなたのキャリアデザインに沿った研修体制

JCHO の使命を実現するために様々な研修を企画しています。

創造力と組織をマネジメントする行動力を養う看護管理者の育成、次世代の看護師を育成するために必要な指導力を身につけるための実習指導者講習会、地域医療を生活の視点で支えるための高度かつ専門的な臨床実践能力を養う研修など多くの研修を実施しています。

全国 57 病院から、研修生が集い、知識や技術の修得と共に仲間とのネットワークをつくる機会となっています。

## JCHO の看護研修（概要）

○ JCHO 職員対象 ● 一般からも受講を受付けている研修

|           | 施設開催                  | 地区開催                              | 本部開催                                                                                                                               |
|-----------|-----------------------|-----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 看護管理者向け研修 | ○施設企画研修               | ○看護師長研修<br>○新任副看護師長研修             | ○新任管理者研修（新任看護部長研修）<br>○新任副看護部長（教務主任含む）研修<br>○看護教員研修<br><br>●認定看護管理者教育課程（サードレベル）<br>●認定看護管理者教育課程（セカンドレベル）<br>●認定看護管理者教育課程（ファーストレベル） |
|           | JCHO マネジメントラダーに基づく研修  |                                   |                                                                                                                                    |
| 看護師向け研修   | ○施設企画研修               | ○中堅看護師研修<br>○在宅療養支援研修<br>○認知症看護研修 | ●実習指導者講習会                                                                                                                          |
|           | JCHO 看護師キャリアラダーに基づく研修 |                                   |                                                                                                                                    |

### 施設内研修の風景



技術研修（採血・静脈注射）



移乗研修



心肺蘇生法研修

## 認定看護管理者教育課程（日本看護協会認定）

認定看護管理者とは、病院や介護老人保健施設などの管理者として必要な知識を持ち、患者・家族や地域住民に対して質の高いサービスを提供できるよう組織を改革し、発展させることができる能力を有すると認められた看護師のことです。JCHO ではファーストレベル、セカンドレベル、サードレベルの全レベルの研修を行っています。

### 看護師長研修

中間管理職として、組織の理念との整合性を図りながら、看護管理が実践できる能力（看護の質管理・質評価、人材育成、経営・労務管理、ファシリテーション等）について学びます。

### 新任副看護師長研修

看護実践と所属部署の管理を担う者として必要な知識（看護師の責務と法律、プレイングマネージャーとしての自身の役割、ファシリテーション等）について学びます。

### 認知症看護研修

認知症に関する基本的知識と具体的な対応方法、入院中に必要な認知症看護に関する専門的知識及び技術について学びます。

### 在宅療養支援研修

患者・家族が安心して地域で生活するための在宅療養支援に関する知識（介護保険制度と各種介護サービスの概要、MSW・訪問看護ステーション・ケアマネージャー等の各専門職が行う在宅療養支援）について学びます。

### 中堅看護師研修

中堅看護師として必要な知識（自身の役割、問題解決技法、リーダーシップ等）について学びます。

### 実習指導者講習会（厚生労働省認定）

実習指導に必要な知識・技術を習得し、効果的に実習指導ができる能力を啓発する。また、次世代の看護師を育成するために必要な指導力を学びます。



認知症看護研修



看護師長研修



中堅看護師研修



# 看護師の「特定行為研修」

平成 27 年 10 月、今後の在宅医療等を支えていく看護師を計画的に養成していくことを目的に、特定行為に係る看護師の研修制度が施行され、その指定研修機関として厚生労働大臣が平成 30 年 8 月時点で 87 機関（36 都道府県）を指定しています。

JCHO では、地域住民の多様なニーズに応え、安心して暮らすことができるよう地域医療を支え貢献するため、平成 29 年度より特定行為に係る看護師の研修を指定研修機関として実施し、各病院で看護師が働きながら学び続ける体制を整えています。

特に、地域医療の現場で、看護師が「治療」と「生活」の両面から患者の状態に合わせたより迅速な対応が行えることを重点的に強化するため、糖尿病看護、創傷ケア、透析看護、感染看護、在宅ケアの 5 つの領域（10 区分 13 行為）を設定し、研修を実施しています。

## 特定行為

21 区分 38 行為

- ・呼吸器（気道確保に係るもの）関連
- ・呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連
- ・循環器関連
- ・心嚢ドレーン管理関連
- ・胸腔ドレーン管理関連
- ・腹腔ドレーン管理関連
- ・栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連
- ・動脈血液ガス分析関連
- ・術後疼痛管理関連
- ・循環動態に係る薬剤投与関連
- ・精神及び神経症状に係る薬剤投与関連

## JCHO における特定行為研修を修了した看護師

10 区分 13 行為の特定行為について医師の手順書に基づいて実施することができる。

### JCHO が設定した領域

- 糖尿病看護
- 創傷ケア
- 透析看護
- 感染看護
- 在宅ケア

### JCHO が実施する特定行為区分

- ・呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連
- ・ろう孔管理関連
- ・創傷管理関連
- ・創部ドレーン管理関連
- ・透析管理関連
- ・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
- ・栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連
- ・感染に係る薬剤投与関連
- ・血糖コントロールに係る薬剤投与関連
- ・皮膚損傷に係る薬剤投与関連

## JCHO 特定行為研修受講のイメージ

### 協力施設



### 指定研修機関



特定行為研修を  
修了した看護師

- 糖尿病看護
- 創傷ケア
- 透析看護
- 感染看護
- 在宅ケア

### 共通科目の実習と区分別科目

#### 講義

#### 演習

#### 実習



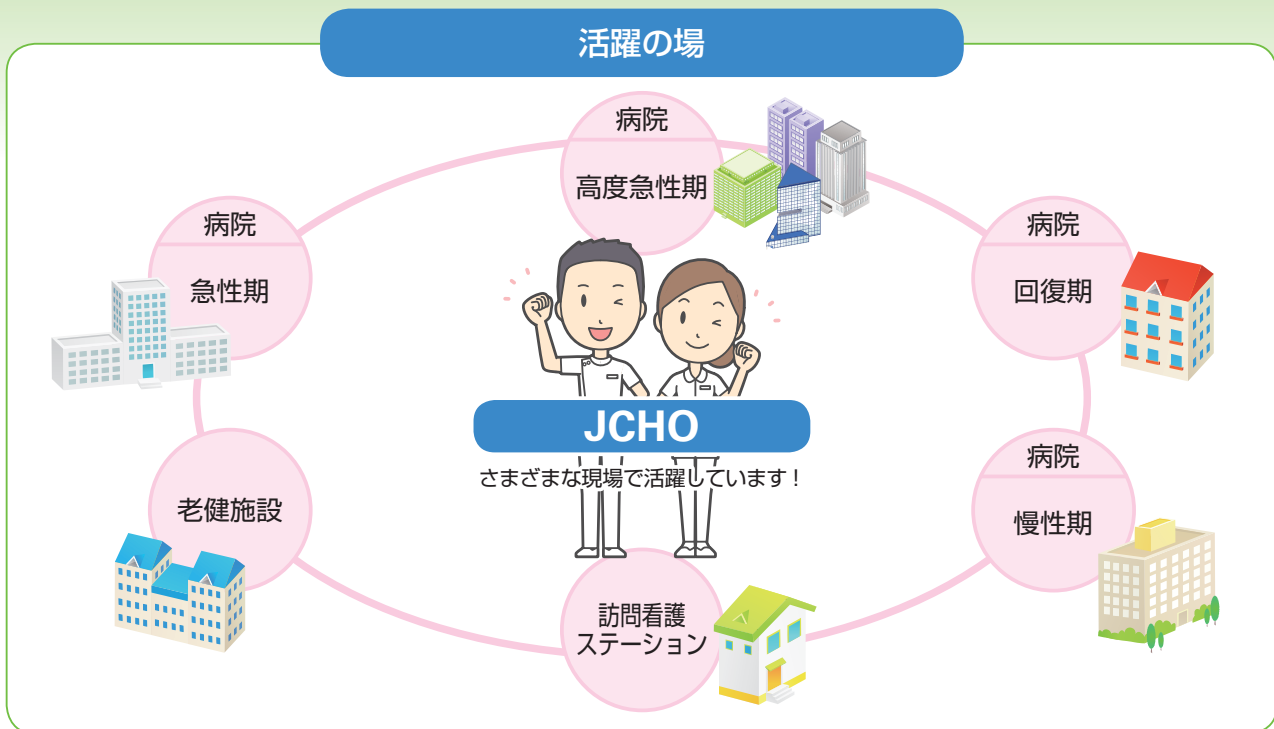
自施設の  
JCHO 病院で研修

自分の病院で働きながら  
研修を受講する



# 特定行為研修を修了した看護師の活躍

研修を修了した看護師は、急性期から在宅、介護等のさまざまな現場で、患者の状態を見極めて、タイムリーな看護を提供しています。



## 特定行為研修を修了した看護師の活動



大和郡山病院  
藤崎 栄子

●勤務年数約 30 年、皮膚・排泄ケア認定看護師資格取得、特定行為研修を修了。病棟・外来・訪問看護ステーションを経験し、タイムリーに治療やケアが提供がしたいと思い、特定行為研修を受講。臨床推論力や病態判断力が強化され、今まで以上にやりがいとプロ意識を感じています。院内・地域へ貢献していきます。



外来での  
デブリードマン



二本松病院  
黒澤 チエ

●私は、福島県立医科大学で「創傷管理関連」と「血糖コントロールに係る薬剤投与関連」を受講し、看護師特定行為研修を修了した糖尿病看護認定看護師として、褥瘡及び糖尿病性下肢潰瘍のアセスメント力の向上とケアの拡大を目指しています。また現在「創傷管理関連」を受講している透析室看護師と共に、今後は透析患者の足の健康を守る

ことに尽力したいと考えています。更に大学の実習協力施設として研修生を受け入れています。JCHO は、働きながら看護師特定行為研修を受講する看護師を応援します。



面談風景

## 特定行為研修を行う指導者の育成

JCHO では、厚生労働省から委託され、看護師特定行為研修指導者講習会を実施しています。指導者が研修制度の趣旨を理解し、効果的な指導や評価の方法を身につけることを目的に行っています。

看護師特定行為研修指導者講習会



# ワークライフバランス支援の取り組み

仕事とプライベートを両立し、キャリアを継続できる環境を目指し、多彩な支援体制の整備、多彩な勤務形態の普及に取り組んできました。あなたの求めるライフスタイルが JCHO で実現できるよう、最大限にサポートいたします。



## 妊娠中に関する支援

妊産婦である女性職員が請求した場合、時間外勤務等を免除する制度があります。



## 出産に関する支援

産前6週間、産後8週間の特別休暇が取得できます。

また、男性職員も妻の入院等の日から出産日後2週間までの間の2日間、特別休暇が取得可能です。

## 育児に関する支援①

1歳未満の子を保育している場合は、1日2回、それぞれ30分の保育時間が取得可能です。

## 育児に関する支援②

3歳未満の子供を養育している場合は、育児休業が取得可能です。

## 育児に関する支援③

小学校入学前の子を養育している場合は、子の看護のために5日間の看護休暇が取得可能です。

## 育児に関する支援④

勤務時間の短縮制度や深夜・時間外勤務の制限等の制度があります。



## その他の支援

グループ病院の多くは保育園を有し、子育てを支援しています。

# 待遇

JCHO には出産や育児、介護に関するサポート制度があります。

女性に魅力ある職場を目指して、ライフイベントに合わせた働き方ができるように支援しています。

## モデル給与

|         | 助産師       | 看護師       |           |           |
|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|         |           | 大卒        | 短大3卒      | 短大2卒      |
| 基本給     | 210,900   | 208,100   | 198,800   | 190,500   |
| 主要手当    | 86,000    | 86,000    | 85,000    | 84,000    |
| 賞与(年2回) | 647,000   | 638,000   | 610,000   | 584,000   |
| 年収      | 4,209,800 | 4,167,200 | 4,015,600 | 3,878,000 |

平成 30 年 12 月時点

※主要手当：夜勤看護等手当、夜勤手当、地域手当、通勤手当、住居手当

※勤務する地域、病院により多少異なります。  
※経営収支が特に良好な場合、年度末賞与が支給されます。

## 休暇・勤務

- 休暇等**：年次休暇（年 20 日、繰越日数最高 20 日、4 月採用者は 15 日）、病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、産前・産後、子の看護、妻の出産、介護、忌引き等）その他（育児休業、育児短時間勤務、介護休業、自己啓発休業等）
- 休日**：4 週 8 休、祝日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
- 勤務体制**：三交替制勤務、二交替制勤務（病院・病棟によって異なる）

## 福利厚生

- 社会保険**：健康保険・厚生年金保険・労働保険（雇用保険・労災保険）
- 退職金制度**：あり
- 宿舍**：施設によっては看護職員宿舎等を設けています。
- 保育**：施設によっては院内保育所を完備しています。また夜間保育や病児保育もあります。
- その他支援**：常勤職員として採用後、本人のキャリアアップ、人材育成及びライフイベント（結婚・配偶者の転勤等）に配慮し、JCHO 内の病院へ異動の希望を支援します。

## 介護支援

ご家族が介護を必要とした場合、JCHO では「1. 介護休業」「2. 介護休暇」「3. 介護時間」「4. 時間外勤務の免除」「5. 早出遅出勤務・深夜・時間外勤務の制限」の請求ができます。職員が不安を抱える事なく仕事と両立できるよう、取り組んでいます。

## 奨学金貸与制度

JCHO では、将来の JCHO 病院を担う看護師及び助産師の育成のため、奨学金制度を設けています（一部施設を除く）。看護師及び助産師を目指し看護師等養成所や看護大学等に入学し、卒業後 JCHO 病院へ就職を希望する看護学生を対象に、奨学金を貸与することで修学を支援しています。

- (1) 貸与期間：入学年度の 4 月から卒業までの期間
- (2) 貸与金額：月額 30,000 円～ 50,000 円（病院によって金額が異なります。）
- (3) 返済免除：免許取得後、JCHO の病院において一定期間勤務をしたとき

※詳細は各病院の奨学金貸与要領により異なりますので、各病院の担当者へお問い合わせください。

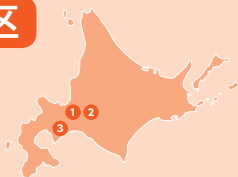


老 介護老人  
保健施設訪 訪問看護  
ステーション居 居宅介護  
支援センター健 健康増進  
ホーム

学 看護専門学校

地 地域包括  
支援センター在 在宅介護  
支援センター

## 北海道四国地区



## ② 札幌北辰病院

〒004-8618 北海道札幌市厚別区厚別中  
央2条6-2-1

☎ 011-893-3000

<https://hokushin.jcho.go.jp/>

## ① 北海道病院

〒062-8618 北海道札幌市豊平区中の島  
1条8-3-18

☎ 011-831-5151



老 居

<https://hokkaido.jcho.go.jp/>

## ③ 登別病院

〒059-0598 北海道登別市登別温泉町  
133

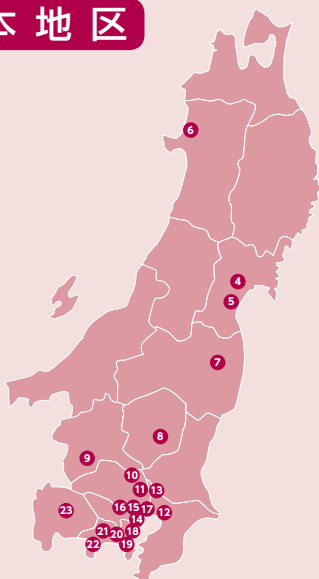
☎ 0143-84-2165



訪 居 地

<https://noboribetsu.jcho.go.jp/>

## 東日本地区



## ⑦ 二本松病院

〒964-8501  
福島県二本松市成田町1-553

☎ 0243-23-1231



老 訪 居 地

<https://nihonmatsu.jcho.go.jp/>

## ⑨ 群馬中央病院

〒371-0025  
群馬県前橋市紅雲町1-7-13

☎ 027-221-8165



老 居 地

<https://gunma.jcho.go.jp/>

## ⑪ 埼玉メディカルセンター

〒330-0074 埼玉県さいたま市浦和区北  
浦和4-9-3

☎ 048-832-4951



老 居 地

<https://saitama.jcho.go.jp/>

## ⑬ 船橋中央病院

〒273-8556  
千葉県船橋市海神6-13-10

☎ 047-433-2111



訪 学

<https://funabashi.jcho.go.jp/>

## ④ 仙台病院

〒981-8501 宮城県仙台市青葉区堤町  
3-16-1

☎ 022-275-3111

<https://sendai.jcho.go.jp/>

## ⑤ 仙台南病院

〒981-1103 宮城県仙台市太白区中田町  
字前沖143

☎ 022-306-1711



老 居

<https://sendaiminami.jcho.go.jp/>

## ⑥ 秋田病院

〒016-0851  
秋田県能代市緑町5-22

☎ 0185-52-3271



老 訪 居 地

<https://akita.jcho.go.jp/>

## ⑧ うつのみや病院

〒321-0143  
栃木県宇都宮市南高砂町11-17

☎ 028-653-1001



老 居 地

<https://utsunomiya.jcho.go.jp/>

## ⑩ さいたま北部医療センター

〒331-8625 埼玉県さいたま市北区盆裁  
町453 (2019.3 移転)

☎ 048-663-1671



訪 居

<https://saitamahokubu.jcho.go.jp/>

## ⑫ 千葉病院

〒260-8710 千葉県千葉市中央区仁戸名  
町682

☎ 043-261-2211



老 居

<https://chiba.jcho.go.jp/>

## ⑭ 東京高輪病院

〒108-8606  
東京都港区高輪3-10-11

☎ 03-3443-9191



訪

<https://takanawa.jcho.go.jp/>





### 15 東京新宿メディカルセンター

〒162-8543  
東京都新宿区津久戸町 5-1  
☎ 03-3269-8111

訪学



<https://shinjuku.jcho.go.jp/>



### 17 東京城東病院

〒136-0071  
東京都江東区亀戸 9-13-1  
☎ 03-3685-1431

老居地



<https://joto.jcho.go.jp/>



### 18 横浜中央病院

〒231-8553  
神奈川県横浜市中区山下町 268  
☎ 045-641-1921

訪学



<https://yokohama.jcho.go.jp/>



### 21 相模野病院

〒252-0206 神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-2-30  
☎ 042-752-2025

訪



<https://sagamino.jcho.go.jp/>



### 23 山梨病院

〒400-0025  
山梨県甲府市朝日 3-11-16  
☎ 055-252-8831



<https://yamanashi.jcho.go.jp/>



### 24 高岡ふしき病院

〒933-0115  
富山県高岡市伏木古府元町 8-5  
☎ 0766-44-1181

訪



<https://takaoka.jcho.go.jp/>



### 25 金沢病院

〒920-8610  
石川県金沢市沖町 8-15  
☎ 076-252-2200

老訪居地



<https://kanazawa.jcho.go.jp/>



### 27 若狭高浜病院

〒919-2293 福井県大飯郡高浜町宮崎 87-14-2  
☎ 0770-72-0880

老訪居



<https://takahama.jcho.go.jp/>



### 29 桜ヶ丘病院

〒424-8601 静岡県静岡市清水区桜が丘 13-23  
☎ 054-353-5311



<https://sakuragaoka.jcho.go.jp/>



### 31 中京病院

〒457-8510 愛知県名古屋市中南区三条 1-1-10  
☎ 052-691-7151

老居学



<https://chukyo.jcho.go.jp/>



### 16 東京山手メディカルセンター

〒169-0073  
東京都新宿区百人町 3-22-1  
☎ 03-3364-0251

学



<https://yamate.jcho.go.jp/>



### 19 東京蒲田医療センター

〒144-0035  
東京都大田区南蒲田 2-19-2  
☎ 03-3738-8221



<https://kamata.jcho.go.jp/>



### 20 横浜保土ヶ谷中央病院

〒240-8585 神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町 43-1  
☎ 045-331-1251

訪居



<https://hodogaya.jcho.go.jp/>



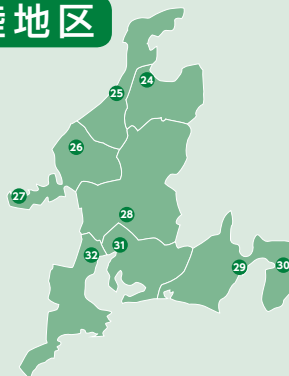
### 22 湯河原病院

〒259-0396 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 438  
☎ 0465-63-2211



<https://yugawara.jcho.go.jp/>

## 東海北陸地区



### 26 福井勝山総合病院

〒911-8558  
福井県勝山市長山町 2-6-21  
☎ 0779-88-0350

老訪居



<https://fukui.jcho.go.jp/>



### 28 可児とうのう病院

〒509-0206  
岐阜県可児市土田 1221-5  
☎ 0574-25-3113

老訪居地



<https://kani.jcho.go.jp/>



### 30 三島総合病院

〒411-0801 静岡県三島市谷田字藤久保 2276  
☎ 055-975-3031

老居地



<https://mishima.jcho.go.jp/>



### 32 四日市羽津医療センター

〒510-0016  
三重県四日市市羽津山町 10-8  
☎ 059-331-2000

老訪居在



<https://yokkaichi.jcho.go.jp/>

老 介護老人  
保健施設

訪 訪問看護  
ステーション

居 居宅介護  
支援センター

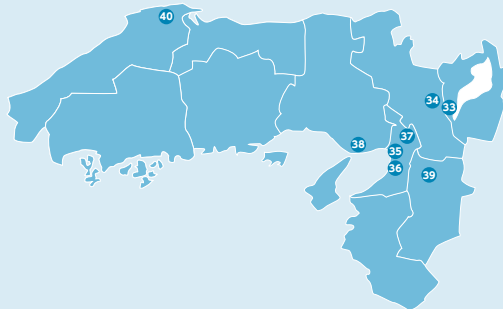
健 健康増進  
ホーム

学 看護専門学校

地 地域包括  
支援センター

在 在宅介護  
支援センター

## 近畿地区



### 33 滋賀病院

〒520-0846  
滋賀県大津市富士見台 16-1  
☎ 077-537-3101

老 訪 居

<https://shiga.jcho.go.jp/>



### 34 京都鞍馬口医療センター

〒603-8151  
京都府京都市北区小山下総町 27  
☎ 075-441-6101

訪

<https://kyoto.jcho.go.jp/>



### 35 大阪病院

〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島  
4-2-78

☎ 06-6441-5451

学

<https://osaka.jcho.go.jp/>



### 36 大阪みなと中央病院

〒552-0021 大阪府大阪市港区築港  
1-8-30 (2019.9 移転)

☎ 06-6572-5721

訪

<https://minato.jcho.go.jp/>



### 37 星ヶ丘医療センター

〒573-8511  
大阪府枚方市星丘 4-8-1

☎ 072-840-2641

訪

<https://hoshigaoka.jcho.go.jp/>



### 38 神戸中央病院

〒651-1145  
兵庫県神戸市北区惣山町 2-1-1

☎ 078-594-2211

老

訪

居

学

地

<http://kobe.jcho.go.jp/>



### 39 大和郡山病院

〒639-1013  
奈良県大和郡山市朝日町 1-62

☎ 0743-53-1111

訪

<https://yamatokoriyama.jcho.go.jp/>



### 40 玉造病院

〒699-0293  
島根県松江市玉湯町湯町 1-2

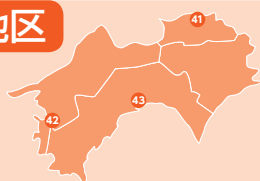
☎ 0852-62-1560

健

<https://tamatsukuri.jcho.go.jp/>



## 北海道四国地区



### 41 りつりん病院

〒760-0073  
香川県高松市栗林町 3-5-9

☎ 087-862-3171

訪

<https://ritsurin.jcho.go.jp/>



### 42 宇和島病院

〒798-0053  
愛媛県宇和島市賀古町 2-1-37

☎ 0895-22-5616

老

訪

居

<https://uwajima.jcho.go.jp/>



### 43 高知西病院

〒780-8040  
高知県高知市神田 317-12

☎ 088-843-1501

居

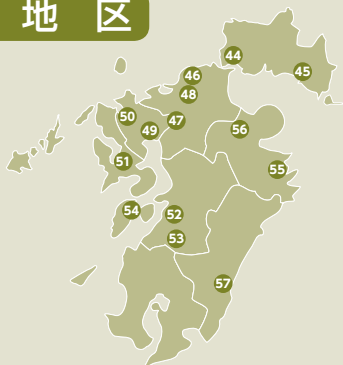
<https://kochi.jcho.go.jp/>



各病院にお気軽にお問い合わせください。  
もしくは各病院のHP上の「採用情報」をご覧ください。



## 九州地区



## 46 九州病院

〒 806-8501 福岡県北九州市八幡西区岸の浦 1-8-1  
☎ 093-641-5111



<https://kyusyu.jcho.go.jp/>



## 48 福岡ゆたか中央病院

〒 822-0001 福岡県直方市大字感田 523-5  
☎ 0949-26-2311



<https://fukuoka.jcho.go.jp/>



## 50 伊万里松浦病院

〒 849-4261 佐賀県伊万里市山代町立岩 417  
☎ 0955-28-3100

訪



<https://imari.jcho.go.jp/>



## 52 熊本総合病院

〒 866-8660 熊本県八代市通町 10-10  
☎ 0965-32-7111



<https://kumamoto.jcho.go.jp/>



## 54 天草中央総合病院

〒 863-0033 熊本県天草市東町 101  
☎ 0969-22-0011

老

訪

居



<https://amakusa.jcho.go.jp/>



## 56 湯布院病院

〒 879-5193 大分県由布市湯布院町川南 252  
☎ 0977-84-3171

訪

居



<https://yufuin.jcho.go.jp/>



## 44 下関医療センター

〒 750-0061 山口県下関市上新地町 3-3-8  
☎ 083-231-5811

老 訪 居



<https://shimonoseki.jcho.go.jp/>



## 45 徳山中央病院

〒 745-8522 山口県周南市孝田町 1-1  
☎ 0834-28-4411

老 訪



<https://tokuyama.jcho.go.jp/>



## 47 久留米総合病院

〒 830-0013 福岡県久留米市櫛原町 21  
☎ 0942-33-1211

老 居



<https://kurume.jcho.go.jp/>



## 49 佐賀中部病院

〒 849-8522 佐賀県佐賀市兵庫南 3-8-1  
☎ 0952-28-5311

老 居 地



<https://saga.jcho.go.jp/>



## 51 諫早総合病院

〒 854-8501 長崎県諫早市永昌東町 24-1  
☎ 0957-22-1380



<https://isahaya.jcho.go.jp/>



## 53 人吉医療センター

〒 868-8555 熊本県人吉市老神町 35  
☎ 0966-22-2191

訪



<https://hitoyoshi.jcho.go.jp/>



## 55 南海医療センター

〒 876-0857 大分県臼杵市常盤西町 11-20  
☎ 0972-22-0547

老 居



<https://nankai.jcho.go.jp/>



## 57 宮崎江南病院

〒 880-8585 宮崎県宮崎市大坪西 1-2-1  
☎ 0985-51-7575

老 訪 居



<https://miyazaki.jcho.go.jp/>

## 独立行政法人 地域医療機能推進機構

|              |                                             |                |
|--------------|---------------------------------------------|----------------|
| ■ 本部         | 〒 108-8583 東京都港区高輪 3-22-12                  | ☎ 03-5791-8220 |
| ■ 北海道四国地区管理部 | 〒 108-8583 東京都港区高輪 3-22-12                  | ☎ 03-3445-0810 |
| ■ 東日本地区事務所   | 〒 108-0074 東京都港区高輪 3-22-12                  | ☎ 03-3445-0800 |
| ■ 東海北陸地区事務所  | 〒 457-0866 愛知県名古屋市中区三栄 1-1-10 中京病院健康管理センター内 | ☎ 052-698-2283 |
| ■ 近畿地区事務所    | 〒 553-0003 大阪府大阪市福島区福島 4-2-78 大阪病院別館3階      | ☎ 06-6448-8680 |
| ■ 九州地区事務所    | 〒 806-8501 福岡県北九州市八幡西区岸の浦 1-8-1 九州病院内       | ☎ 093-641-9744 |
| ■ 研修センター     | 〒 108-8583 東京都港区高輪 3-22-12                  | ☎ 03-3445-0744 |





安心の地域医療を支える

# JCHO

独立行政法人 **地域医療機能推進機構**

---

〒108-8583 東京都港区高輪 3-22-12  
TEL : 03-5791-8220 FAX : 03-5791-8258



URL : <http://www.jcho.go.jp/>